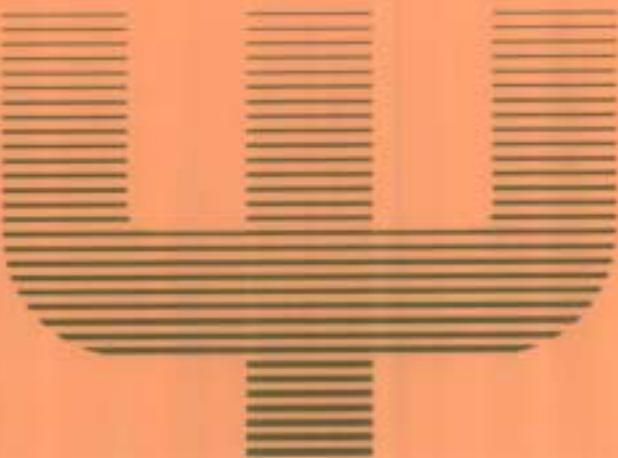


ISSN 1340-2404

調査研究資料 No.105

1997



在宅学習システムに関する現状調査

雇用促進事業団

職業能力開発大学校研修研究センター

目 次

第1章 調査の概要	1
1－1 調査の目的	1
1－2 調査の内容	1
1－3 主な調査項目	2
第2章 調査結果	3
2－1 調査結果の概要	3
2－1－1 調査結果の骨子	3
2－1－2 有効サンプルの属性	5
(1) ニフティサーブ・ユーザーのプロフィール	5
(2) オンライン調査・郵送調査別のサンプル属性	6
2－2 想定した在宅学習システムに対する評価	11
2－2－1 在宅学習システムの有効性	11
2－2－2 在宅学習システムの役立つ理由	22
2－2－3 在宅学習システムに対して有効性を感じない理由	27
2－2－4 在宅学習システムを利用して学習したい分野・内容	40
2－3 在宅学習システムの構築に向けた学習環境、条件等	43
2－3－1 マルチメディアパソコンの所有状況	43
2－3－2 パソコン等のOA機器の操作習熟度	47
2－3－3 本システムによる1日の学習時間とその時間帯	52
2－3－4 学習場所に関する要望	60
2－3－5 本システムに対する初期投資額	64
2－3－6 通信費・受講費等の月額費用	69
2－3－7 ネットワークに関する要望	75
2－3－8 教材に関する要望	78
2－3－9 面接指導（スクーリング）に関する要望	83
2－3－10 国等への要望	89

2-4 能力開発 (o f f - J T) の実施状況	9 4
2-4-1 能力開発経験の有無	9 4
2-4-2 受講した講座等の方式	9 7
2-4-3 受講した講座等の内容	9 9 2-4-3 のX内容
2-4-4 講座等に期待した効果	1 0 2 2-5-3 ↑
2-5 自己啓発の実施状況	1 0 5
2-5-1 自己啓発経験の有無	1 0 5
2-5-2 受講した講座等の方式	1 0 8
2-5-3 受講した講座等の内容	1 1 1
2-5-4 講座等に期待した効果	1 1 5
添付資料	1 1 7
アンケート調査票	1 1 9